

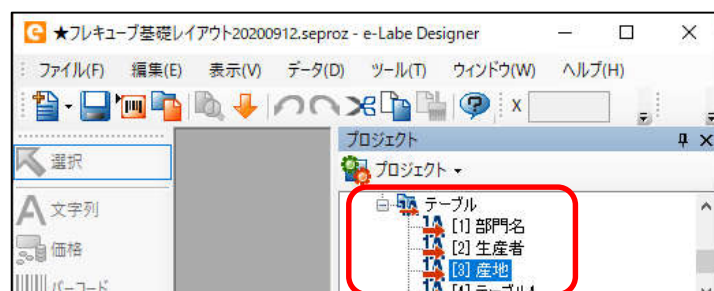
FLEQV(フレキューブ)FX3-LX項目追加手順

■ パソコンでレイアウトファイルの取り込み、編集

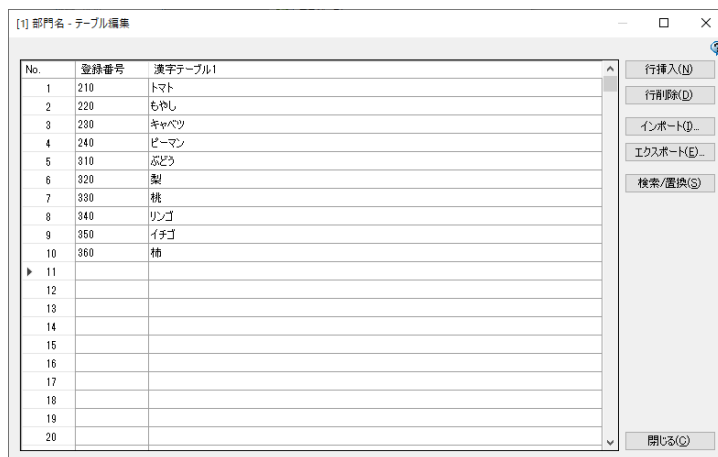
パソコンでe-Labe Designerを起動します。
「参照」を押してレイアウトファイル(拡張子seproz)を
選択して「開く」を押します。



「テーブル」を開いて編集する項目を
ダブルクリックします。



項目の追加や編集を行い
作業終了後に「閉じる」を押します。



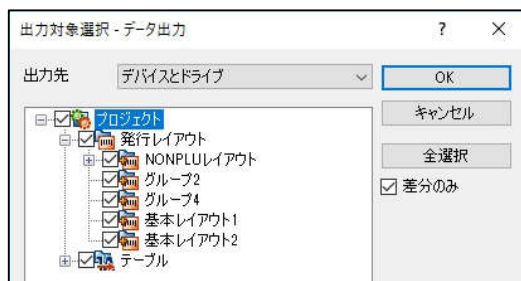
「はい」を押して保存して下さい。



レイアウト作成後プリンタに転送するファイルを作成します。
画面上段の矢印ボタンの「データ出力」を押します。



「OK」を押します。
ファイル名、保存場所の設定を行い「保存」を押して
「OK」を押します。



保存した場所を開くと「F」のマークのプリンタに
転送するファイル(拡張子sefmtz)が作成されています。



■ レイアウトファイルをプリンタに転送

パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続します。
プリンタにはラベル用紙をセットしておいて下さい。

プリンタのホーム画面上部を下にスワイプします。



ステータスバーが表示されます。
もういちど下にスワイプして
「USBをファイル転送に使用」をタッチします。
「ファイルを転送する」をタッチします。



パソコン画面でコンピューターを開いて「FX3-LX-MX6DL」>
「内部共有ストレージ」>」>「SATO」>「FormatFiles」を開いて
プリンタに転送するファイル(拡張子sefmtz)をコピーします。
※「SATO」、「FormatFiles」のフォルダが存在しなければ
作成します。
以上で準備完了です。

